



柏大樹

風雪に耐え、力強く成長する柏大樹のように、私たちも堂々と心豊かに生きていこう

発行
紋別市立渚滑中学校
令和7年11月25日
第8号



学校 HP

校長 石川 晃 生

「できた」自分に自信を持って ～特に3年生に読んでほしいな…～

先月21日から24日にかけて、3年生が修学旅行へ行ってきました。個人的な話ですが、空知で生まれ育ち、仕事をしていた私にとって、オホーツク地域の中学修学旅行の行程はとても興味がありました。噂では北海道内を出ないような行程を聞いていたので、札幌、留寿都(中学生の皆さん読み方知ってますか)、洞爺湖あたりなのかと当初は思っていました。ちなみに空知地域は5月に東北地方もしくは関東地方へ行く行程が定番です。道内と道外の違いはかなりあります。子どもたちが肌で感じることはたくさんあります。北海道は広いので、地域によって気候・風土は違うこともあり、同じ道内でも様々な違いを体感することはできますが、道外とは比になりません。幸いにも本市には空港があり、東京へすぐに行けるというメリットがあり、今回、道内と道外の違いを子どもたちが体感できたことは本当に大きいと思います(決して道内が旅行先となっている修学旅行を否定しているわけではありません)。

今回3年生は20名全員で過ごすことができました。東京都内自主研修や TDL 研修では、20名それぞれが考え、仲間と計画を立て、それが思うように進まない時にはその場で話し合い修正をかけながら、事故なく集合場所へ戻ってきました。一人一人が充実した笑顔を見せながら帰ってきた姿が印象的でした。その他の行程でも時間に遅れる生徒はいませんでした。遅れた原因は首都高速道路の渋滞や航空機がバードストライク(鳥が航空機のエンジンや翼等に損傷を与えること)の間接的な影響を受けたくらいだったと思います。これは自主研修だけではなく、すべての行程で子どもたちがしっかりと考えて行動してくれたからです。

学校だよりの先月号に全国学力・学習状況調査の分析を掲載した中で、全国平均と比較した際、自己肯定感や自己有用感が低く、「子どもたちが自分に自信を持つことができない」傾向にあると推察できると述べました。しかし今回の修学旅行で、20名全員がしっかりとした思考・判断・行動ができたことは、自信を持ってよいことです。経験や学習・そして人から得られる情報を基に進めていけば、普段の学校生活も大概のことは、スムーズに進むはずですよ。

3年生はこれから「進路選択」という大きな壁を乗り越えていく必要があります。今回の経験を糧に自信を持って進めていきましょう。修学旅行を成功させた皆さんならクリアできるはずです。しかし、この壁はいくら自信があっても、一人で乗り越える壁ではありません。保護者の了承・確認が基となります(前段落の文章でいえば「人から得られる情報」にあたるでしょうか)。ここは大事です。大事なことを踏まえたうえで自信と力をつけ、おうちの人(保護者)はもちろんのこと、19名のクラスメイト、先生方で乗り越えましょう。

保護者の皆様へ

保護者の皆様も通ってきた道なので、おわかりかとは思いますが中学生は何かと悩みは尽きません。自信を失いかけてます。子どもたちは多くを語らないかもしれませんが、寄り添いをお願いします。自信を持たせる方向に進めていただければと思います。うまくいかない場合は先生方にお話してください。今後も一緒に考えさせてください。



いじめの実態把握のためのアンケート調査(10月下旬実施)の結果



9月下旬に今年度2回目の「いじめの実態把握のためのアンケート調査」を行いました。結果をお知らせいたします。(回答率 95%)

設問	内容	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
設問1	嫌な思いをしたことがありますか。			
	ア ある	2 6.1%	0 0.0%	2 -6.1%
	イ ない	31 93.9%	38 115.2%	7 21.2%
※設問1でアと答えた場合	設問2 どんなことをされましたか(複数回答可)。	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
	ア 冷やかしかやからかい、悪口をいわれる	1 3.0%	0 0.0%	1 -3.0%
	イ 仲間はずれや無視をされる	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	ウ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	エ ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	オ お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	カ 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	キ メールや無料通話アプリで悪口を書かれたり仲間はずれにされる	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ク その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
設問3	今も嫌な思いをしていますか。	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
ア している	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
イ していない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
設問4	嫌な思いをしたら、誰に相談しますか。(複数回答可)	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
ア	学校の先生	20 60.6%	22 66.7%	2 6.1%
イ	スクールカウンセラー	1 3.0%	5 15.2%	4 12.1%
ウ	友人	18 54.5%	21 63.6%	3 9.1%
エ	家族	23 69.7%	27 81.8%	4 12.1%
オ	電話相談	4 12.1%	1 3.0%	3 -9.1%
カ	メールやSNSの相談窓口	2 6.1%	0 0.0%	2 -6.1%
ク	誰にも相談しない	6 18.2%	8 24.2%	2 6.1%
ケ	その他	1 3.0%	7 21.2%	6 18.2%
設問5	友人が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがありますか	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
ア	ある	1 3.0%	0 0.0%	1 -3.0%
イ	ない	32 97.0%	38 115.2%	6 18.2%
設問6	「相談電話紹介カード」を知っていますか。	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
ア	知っている	27 81.8%	35 106.1%	8 24.2%
イ	知らない	6 18.2%	3 9.1%	3 -9.1%
設問7	「いじめ」はどんな理由があっても許されないと思いますか。	1回目 (6月)	2回目 (9月)	比較
ア	そう思う	24 72.7%	28 84.8%	4 12.1%
イ	そう思わない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ウ	よくわからない	9 27.3%	10 30.3%	1 3.0%
設問8	学校の「いじめ防止基本方針」の内容を知っていますか。	1回目 (6月)	1回目 (9月)	比較
ア	知っている	16 48.5%	23 69.7%	7 21.2%
イ	知らない	17 51.5%	14 42.4%	3 -9.1%

9月下旬に実施した第2回いじめアンケートでは、6月の調査結果と比較して、いくつかの項目で改善が見られました。

今後も、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを目指し、日常的に誰かに・誰にでも相談できる雰囲気づくりや、いじめを見逃さない学級・学校風土の構築に努めてまいります。

保護者の皆様におかれましても、何かお気づきの点がございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。



最近の渚滑中生の学習の様子を拝見すると、日々家庭学習に励んでいる人やAIドリルを活用している人などそれぞれが自分自身の学習課題に向かって努力している姿が見られます。

紹介します。紋別市に新たな学習スペースが誕生しました。たまに場所を変えて学習に励むことでメリハリがつくかもしれません。

みんなの学習スペース

～文化会館1F～